

## 1) 企業情報

### 秋田県醗酵工業株式会社

所在地：秋田県湯沢市深堀字中川原120-8

創業年：1945年

従業員：72名

URL：<https://www.oenon.jp>

代表者：藤武哲朗



秋田県醗酵工業株式会社

### ● 創業の歴史(経緯)

昭和20年4月に合成清酒、焼酎及び原料アルコールの製造会社として設立。  
日本酒や焼酎等を製造する総合酒類メーカー。

### ● モノづくりの考え方・製造のこだわり

お客様に満足いただける「安心」で「安全」な商品づくり。  
秋田県らしい商品開発を心がけている。



広大な工場群



高級路線の酒を造っている「昭和蔵」

## 2) エントリー商品

### ● 小野こまち 特別純米酒

原料米に「秋田県産あきたこまち」「秋田県産秋田酒こまち」を、仕込み水・割り水に「秋田の天然水」を使用した秋田県ならではの特別純米酒。

中辛口で芳醇な香りとふくらみのある味わいが特長。

歌人「小野小町」生誕の地の地酒として販売されている。



商品外観



商品外観(布かけ)

価格：2,217円(税込)

内容量：1800ml

保存方法：冷暗所保存

原材料：米(秋田県産)、米こうじ(秋田県産米)

### ● 商品開発の歴史や特性、商品に込めた思い

秋田県産の素材にこだわって造っている。

秋田県産のあきたこまち、天然水を使用し、厳寒の中で秋田流生酏仕込みで仕上げている。

旬の魚の天ぷら、山菜の煮物など、和食との相性に優れている。

常温と熱燗がおいしい飲み方となっており、おいしい料理と一緒に味わいたい酒に仕上がっている。

今後は、サイズ感のラインナップを増やして展開していきたいと考えている。

秋田県が生んだ歌人「小野小町」の名を冠する酒として、秋田県ならではの酒として、今後も全国へ発信していく。

### 3) 現状と課題、今後の方向性について

#### ● 応募の動機

歌人「小野小町」生誕の地酒として販売しているが、あまり売れていない。  
思い切ったデザインリニューアルをして販路拡大するとともに、ラインアップを増やすことも検討しようと応募した。

#### ● 販売している上での課題と解決に向けて

応募の動機に同じ

#### ● 今後取引したい販路と顧客層

美味しい地元の日本酒を提供したい飲食店経営者。  
知名度の高い「小野小町」のお酒として、いずれ全国に展開したい。

### 4) 現在のパッケージについて

#### ● 現在の包材とデザインの課題

包材に関しては、瓶のため問題なし。  
デザインについても、課題というより現在のデザインを一新することを考えている。



酒が入るタンク群



瓶の色は3種類。

## 5) 新パッケージのデザインについて

### ● 新たなデザインに求める要素と変更の範囲

#### 【新たなデザインに求める要素】

- ・秋田県産の素材にこだわっていること、「小野小町」がモチーフであるといった要素を入れていただきたい。
- ・デザイン対象は「ラベル」、またはラベル以外で商品をアピールできるもの。  
正面ラベルは「タテ140mm×ヨコ145mm」で固定。(サイズ変更不可)  
肩ラベルは必須ではない。右下画像でサイズ確認(サイズ変更不可)  
肩ラベルが無いデザインが採択となった場合は、肩ラベルは無しで販売。  
正面ラベル左上に「清酒」表記。右下に「製造年月」表記。
- ・ラベルの素材は、アルミ地・紙・和紙から選択。
- ・ラベル以外で商品をアピールできるものについては、コストを極力抑えつつ、商品が魅力的に映るものであれば、ラベルでなくとも提案可。  
(高価な素材、特殊な印刷技法を用いる等は避けていただきたい)

#### 【包材】

- ・包材は瓶。  
容量は1800mlの一升瓶。  
サイズの変更は不可。
- ・瓶の色は茶、黒、緑の3種。  
(色味は前ページ下部の画像で確認)  
いずれかに合うデザインラベル、またはラベル以外で商品をアピールできるもの。

#### 【商品名】

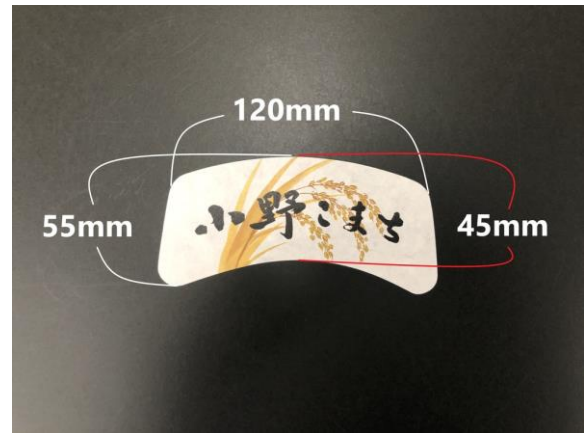
現在は「小野こまち 特別純米酒」。  
商品名は変更せずデザインしていただきたい。

#### 【商品ロゴ・企業ロゴ】

商品ロゴはないため、提案も可。(必須ではない)  
企業ロゴは成分表に記載するので不要。

#### 【取り入れたい要素】

- ①地域性(地域らしさの強調)
- ②独自性(同業他社にはない目新しさ)



肩ラベルのサイズ

## ● メッセージ

秋田らしさを表現しきれていないので、こだわりを表現していただきたいと考えております。地域性を活かした目新しく斬新なデザインで、気づかれていない隠れた魅力を伝えていただき、まずは手にとってもらえるようなアイデアをお待ちしております。



担当の菅美登里氏

デザインに関するご質問は、募集開始より10日間  
限定で受け付けております。(11月27日(金)まで)  
TOHOKUデザイン創造・活用支援事業 請負事業者  
株式会社山川印刷所内  
おいしい東北パッケージデザイン展2020事務局  
メール: [tohoku\\_design@yamakawa-p.jp](mailto:tohoku_design@yamakawa-p.jp)